



新日本ビルサービス株式会社 横浜支店開設！

〒225-0024
神奈川県横浜市青葉区
市ヶ尾町523-10
TEL：045-482-4731
FAX：045-482-4732



この度、横浜支店を開設致しました。
新型コロナウイルス感染拡大の影響
で、開所式の開催を見送らせていた
いたため、ここで皆様にオフィスの様
子をご紹介します。

今年度の当社の経営方針
「よりお客様の近くへ、より
便利に、よりお役に立つ」
を実現するため、横浜市青葉区の好立
地での開設に至りました。
直営施工(清掃・ファシリテイ)体制
の強化・拡充を図り、お客様とリアル
に近くなり、これまで以上に役に
立ってまいります！



◀▲まるでカフェのようなインテリア
と植栽に、中を覗き込む近隣の
方々が続出しています！

その実は直営施工の拠点！！▶

ご見学受付中!!

ご興味のある方は
担当の社員にお云えください



▲横浜市青葉区市ヶ尾——地名の如く緑豊かな素敵な街並みの幹線
道路沿いです。是非お立ち寄りください！



▲お客様のものに急行するための
車両も完備しています。



▲道具の清潔を保つランドリー



事務作業や作業準備を
効率化できるよう、
0からの5Sに
取り組んでいます！



埼玉県経営品質賞

知事賞受賞！



埼玉県経営品質協議会

おかげさまで『2019年度埼玉県経営品質賞』にて『知事賞』を受賞することができました。埼玉県で知事賞受賞企業が出たのは実に6年振りで、過去に5つの組織が受賞しています。ビルメンテナンス・ファシリティマネジメント業界では初の受賞企業となりました！

◆経営品質向上を目指す理由

経営品質の向上とは、組織が継続的な経営革新に取り組み「卓越した経営」を目指すことです。経営品質の向上にあたっては、4つの理念があります。

「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」

これらの理念に沿って経営革新を進めていけば、当社が目指している「お客様との強固な絆創り」「すべての社員の幸福」の実現につながると考え、当社では2013年から経営品質の向上に取り組んできました。

経営品質に取り組むことで、本来に多くの出会いがあり、たくさん学びと気づきをいただいています。

◆審査総括

『経営層のリーダーシップとまじめで勤勉な社員の頑張りを背景にお客様からの圧倒的な支持を獲得しつつ、清掃事業の改革や付加価値の高い新事業への展開など、将来を見据えた経営革新を積極的に進めています。』

2023年の創業30周年に向け「さすが新日本ビルサービス！」

よくぞここまで！」「5Sを究め、感動と信頼のブランドを創り上げる」を旗印として、「お客様に無くてはならないイコールパートナー」としての地位の確立」と「すべての社員の幸福実現」との両立を目指しています」

——との総括をいただきました。

◆今後の展望

今回の審査を通じて、客観的にみた当社の強みや課題を理解することができました。

さらに「ビジョン30」に向けての貴重なアドバイスやヒント数多くいただき、今後の指針になっています。

担当していたいただいた審査チームの皆様には、時間を惜しまずにSNBを理解し支援したという姿勢で取り組んでいただき、本当に心から感謝申し上げます。

今回の受賞は非常に光栄なことで、社員一同心から喜んでいきます。

しかしながら、当社は振り返りと学習が不十分であり、これからがスタートだと認識しています。



▲熱誠あふれる審査をしてくださった5名の審査チームの皆様と生涯青春！！

今年度の当社の方針は『今こそお客様とワンチームになりピンチを大チャンスに変革する！元気になるうぜ！』です。

紙面をご覧の皆様にも、少しでも「元氣」を発信できたら幸いです。

評価レポート 審査員コメント

会社の理念や想いに共感した人材が直接サービスを提供し、お客様の要望に真摯に応える自燃力ある人材を育成するために、自社独自の5S（整理・清掃・整頓・スマイル・さわやか）を設定して全社員の取り組むべき方向性を示しています。さらに5Sを究めることにこだわりを持つことで、愛社精神溢れる社員が提供する質の高いサービスが大きな付加価値となり、競合他社との差別化に結び付いています。

現地審査で訪問したお客様との接点（ユニクス川越事業所、大宮宮町センタービル事業所）においては、さまざまな業務を通じてお客様価値創造を実践しているさわやか社員が経営方針を自分のものとして消化し、日々の業務（清掃、警備）で体現している様子や、感度の高いアンテナや経営者的なセンスでお客様や市場にアプローチしている実態を確認することができました。このような取り組みを通じて、それぞれのお客様接点において質の高いサービスが提供されており、お客様からの圧倒的な支持につながっています。

医療法人財団献心会 川越胃腸病院 理事長 望月智行さまからの祝電



2019年度埼玉県経営品質賞知事賞受賞、誠におめでとうございます。貴社が掲げる「私たちの目指すもの」1.顧客満足、2.社員満足、3.社会貢献の3つの柱は、当院が掲げる

経営理念と見事に一致しております。確かな清掃技術とホスピタリティマインドを持ったさわやか社員のみなさまは当院にとってかけがえのないベストパートナーです。これからも共創の精神で、いのち輝く組織づくりをご一緒に目指してまいりましょう。貴社益々のご発展を心より祈念しております。

四国管財株式会社 取締役会長 中澤清一さまからの祝電



この度は埼玉県経営品質知事賞受賞おめでとうございます。JBQ（全国ビルメン品質協議会）の原点であります経営品質向上プログラムに諦めずに挑戦されている様は、社員さんを絶対に幸せにするというご両親から受け継いだ関根社長の執念とも感じました。

幸せになった社員さんが能動的にお客様に考えて行動を実践され、お客様だけでなく御社の存在自体が地域を元気にするという街自体が青春のプロセスに包み込まれる活動だと思います。コロナの恐怖で先が見えない不安のなかで夢と希望の光を与えてくださって本当にありがとうございました。同業者としてこんな素敵な会社が存在する事を心より誇りに思います。これからも生涯青春のパワーで業界そして日本を元気にしてください。

追伸 次はJQA（日本経営品質賞）の受賞発表を楽しみに致しております。

埼玉県経営品質賞の審査を担当して （株）第一生命経済研究所 常務取締役 北井 優康 様（審査リーダー）



「この記述内容だと知事賞（A-レベル以上）は難しそうだな…現地審査がうまくいって優秀賞（B+レベル以上）かな…」

これが、貴社の申請書類一式を読み込んだ後の率直な感想であり、第一印象でした。

しかし、貴社を訪問し、明るく元気に挨拶が飛び交っている様子や、それぞれの職場でイキイキと働いていらっしゃる社員の皆様の姿を拝見して、こうした第一印象は大きな間違いであることに気づきました。さらに、経営幹部とのディスカッションや社員の皆さんへのインタビューなどを重ねる中で、いつの間にか審査リーダーの立場ではなく、一人の生活者として貴社のことが「大好き」になりました。

今回、首尾よく埼玉県経営品質賞の知事賞を受賞されましたが、これが最終ゴールではありません。今後、経営品質活動の輪をさらに広げられる中で、数年後には日本経営品質賞を受賞して欲しいと思います。今回審査を担当して「貴社なら出来る！」と確信しております。